学校法人NIPPON ACADEMY

NIPPON語学院　自己点検・評価シート

実施年月日	2026/2/25
実施責任者氏名	若松文香

1. 学校の教育目標

日本語等の語学並びに日本事情等を習得しようとする者に対して教育を行い、もって国際社 会における人的交流に貢献する人材を育成することを目的とする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

① 授業の質の向上

② 学生管理システムのさらなる活用

③ 運営体制の安定化

④ 学費未納の改善

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

（1）.教育理念・目標

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
1-1	学校の理念・目標・育成人材像は定められているか （日本語教育機関の特性が明確になっているか）	(5)	4	3	2	1
1-2	学校における日本語教育の特色は生かされているか	5	(4)	3	2	1
1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	(5)	4	3	2	1
1-4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが教職員・生徒・経費支弁者・現地の紹介機関等に周知されているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

本校では、全教室に設置された大型三面スクリーンを活用し、特色ある授業を展開している。また、様々な国・地域から学生を受け入れることで、多国籍の学習環境を形成している。さらに、社会のニーズに応えるため、専門学校進学に特化した教育方針を掲げている。情報発信については、WEBページやパンフレットを通じて積極的におこなっている。

② 課題・今後の改善策

社会情勢の変化により、特定の国・地域からの募集が困難となる可能性がある。より多様な国・地域から学生を受け入れ、多国籍環境を継続的に維持できるよう、募集計画を強化する必要がある。

（2）学校運営

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
2-1	告示校の基準に適合しているか	(5)	4	3	2	1
2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	(5)	4	3	2	1
2-3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	(5)	4	3	2	1
2-4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	(5)	4	3	2	1
2-5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	(5)	4	3	2	1
2-6	学校運営を客観的に評価し、維持向上させるための機能があるか	(5)	4	3	2	1
2-7	教職員のコンプライアンス意識を高めるための方策が取られているか	(5)	4	3	2	1
2-8	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	(5)	4	3	2	1
2-9	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	(5)	4	3	2	1
2-10	危機管理体制が整備されているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

本校の組織運営および意思決定は適正におこなわれている。人事・給与に関する規定も整備され、組織運営改善のための評価制度や相談窓口も設置されている。2024年には学生管理システムを導入し、業務効率化を進めている。

② 課題・今後の改善策

特になし。

（3）教職員

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1
3-1	学院長、主任教員、その他の役職者の職務内容、責任、権限を明確に定めているか	(5) 4 3 2 1
3-2	教育目標達成に必要とされる教職員の知識・能力及び資質を明確にしているか	5 (4) 3 2 1
3-3	教育の質の向上のための研修が体系的に実施されているか。	5 (4) 3 2 1
3-4	教育目標達成に必要な教職員を確保できているか	(5) 4 3 2 1
3-5	教職員評価を適切に行っているか	(5) 4 3 2 1

① 現状/具体的な取り組み

教職員の職務内容は、学則・組織図・業務分担表により明確化されている。教職員評価には、多面的評価を導入し、複数の職員が多角的に評価をおこなっている。2025年度には、理想とする教員像を検討し、その内容を明文化した。

② 課題・今後の改善策

2025年度より「日本語教育の参照枠」や新教材の活用方法に関する研修を継続して実施しているが、科目別教授法の研修は十分とは言えない。今後、体系的な研修の実施が必要である。

（4）教育活動

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1
4-1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	(5) 4 3 2 1
4-2	教育内容・教育方法について、教職員間で理解が得られているか	(5) 4 3 2 1
4-3	課程コースのカリキュラムは体系的に編成されているか	(5) 4 3 2 1
4-4	授業記録及び出席状況について、正確に記録されているか	5 (4) 3 2 1
4-5	授業評価の実施・評価体制はあるか	(5) 4 3 2 1
4-6	各種日本語能力試験対策等に関する指導体制は体系的な位置づけになっているか	(5) 4 3 2 1
4-7	生徒の理解度の確認を適切に行い、必要に応じて補講などの措置が取られているか	5 4 (3) 2 1
4-8	教育活動全体の検証を定期的に適切に実施しているか	(5) 4 3 2 1

① 現状/具体的な取り組み

教育内容・方法については、毎週の授業スケジュールを教員間で共有し、共通理解の形成に努めている。出席状況は学生管理システムで管理し、事務職員が毎日確認している。授業担当教員も遅刻・欠席指導を毎時間記録し、二重チェック体制を構築している。授業記録については、担当教員が毎時間「授業報告書」を作成している。

② 課題・今後の改善策

新任教員には主任等による授業観察とフィードバックを実施しているが、経験豊富な教員への授業観察は十分ではない。2026年度からは、全教員を対象に年1回以上の授業観察を実施し、授業改善を支援する。また、2025年度は補講の実施が限定的であったため、2026年度は長期休暇中に補講を計画している。授業記録については記入漏れがあるため、正確な記録を心掛けるよう教員全体に指導を行っていく。

(5) 学習成果

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
5-1	修了及び卒業、成績の判定方法が明確に定められているか	(5)	4	3	2	1
5-2	修了及び卒業、成績の判定方法が、教職員及び生徒に対して明確に伝えられているか	5	(4)	3	2	1
5-3	学習の評価体制、評価基準、評価方法が適切であるか	5	4	(3)	2	1
5-4	生徒の入学から修了までの学習成績の記録が適切に保管・管理されているか	(5)	4	3	2	1
5-5	修了後の進路を把握しているか	(5)	4	3	2	1
5-6	学内外試験結果の情報について、教職員間で適切に情報共有がされているか	(5)	4	3	2	1
5-7	進学率・日本語能力資格取得率の向上が図られているか	(5)	4	3	2	1
5-8	退学率の低減が図られているか	(5)	4	3	2	1
5-9	在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

入学から修了までの記録、進路、学外試験結果などを適切に収集・保管・管理しており、今後も継続する。さらに、学生管理システムの活用範囲を拡大し、より詳細な学生情報の管理を進める方針である。

② 課題・今後の改善策

卒業要件や成績判定方法が学生に十分浸透しているかを確認するためアンケートを実施したところ、理解度が十分とは言えない結果であった。今後は、入学時オリエンテーションだけでなく、学期の始めなど複数の機会を設けて周知を徹底し、学生が必要な情報を確実に理解できるよう改善していく必要がある。また、学習の評価基準や評価方法については、教員間での認識のずれや方法の不統一などが見受けられたため、客観的・統一的な評価ができるようにする必要がある。

（6）生徒支援

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
6-1	進路に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか	(5)	4	3	2	1
6-2	生徒相談に対する体制は整備され、有効に機能しているか	(5)	4	3	2	1
6-3	学校寮の整備など、生活環境への支援が行われているか	(5)	4	3	2	1
6-4	生徒の心身の健康管理・事故・怪我サポートを担う組織体制があり、有効に機能しているか	(5)	4	3	2	1
6-5	経費支弁者及び生徒紹介機関との連携が適切になされているか	(5)	4	3	2	1
6-6	母語または十分に意思疎通ができる言語によるサポートがなされているか	(5)	4	3	2	1
6-7	生徒に対する生活指導体制は整備されているか	(5)	4	3	2	1
6-8	課外活動に対する支援体制は整備されているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

本校では約20言語に対応した生徒支援体制を整えている。経費支弁者や紹介機関とも必要に応じて連携し、問題解決に取り組んでいる。進路指導は進学支援課と担任が協力して実施し、入試時期の早期化に対応して早めに指導を開始している。校内掲示板にはイベント・アルバイト・オープンキャンパス情報を掲示し、前橋祭りやカラオケワールドカップ出場時には練習支援や送迎もおこなっている。

② 課題・今後の改善策

特になし。

（7）教育環境

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
7-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	(5)	4	3	2	1
7-2	授業時間外に自習できる部屋が確保されているか	(5)	4	3	2	1
7-3	授業時間外に補習や個別の面談等に使用できる部屋が整備されているか	(5)	4	3	2	1
7-4	教職員の業務に必要なスペースが適切に整備されているか	(5)	4	3	2	1
7-5	防災に対する体制は整備されているか	5	(4)	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

全教室に大型三面スクリーンとパソコンを整備し、本校の授業の大きな特色となっている。自習室や面談スペースも確保している。教務室・事務室はレイアウトを変更し、教職員・学生双方にとって使いやすい環境となった。防災体制についてはマニュアルと担当者を整備し、2025年度には一部教職員が消防署主催の救命講習に参加した。

② 課題・今後の改善策

避難訓練の実施が不定期のため、今後は計画的な実施と手順の確立が必要である。

（8）在籍管理

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
8-1	入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか	(5)	4	3	2	1
8-2	日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	(5)	4	3	2	1
8-3	日本国の法令を遵守させる指導が行われているか	(5)	4	3	2	1
8-4	在留上問題がある生徒に対して、個別指導等の適切な指導が行われているか	(5)	4	3	2	1
8-5	不法残留者や犯罪関与者等を発生させないための指導体制が構築されているか	(5)	4	3	2	1
8-6	東京出入国在留管理局より認められた申請等取次者が適切に配置されているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

入学時オリエンテーション、毎日の出席指導、長期休暇前の指導集会などを通じ、生活指導・防犯指導・資格外活動指導を実施している。不法残留防止のため、退学者・修了者への帰国指導や、株式会社ニッポンアカデミーサービスとの連携による資格外活動指導もおこなっている。2025年度からは申請等取次者を増員し、業務の円滑化を図った。2026年度からは学生管理システムで指導記録を詳細に管理する予定である。

② 課題・今後の改善策

特になし。

（9）生徒の募集と受け入れ

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
9-1	年間募集計画を作成し、計画的に生徒募集を行っているか	(5)	4	3	2	1
9-2	生徒募集活動は、適正な方法で行われているか	(5)	4	3	2	1
9-3	入学希望者及び紹介機関に対して、教育課程の内容等についての情報提供が適切に行われているか	(5)	4	3	2	1
9-4	適正かつ公平な基準に基づき、入学選考が行われているか	(5)	4	3	2	1
9-5	課程コース選択が、生徒の日本語能力とニーズに合致しているか確認されているか	(5)	4	3	2	1
9-6	入学金や授業料、その他全ての納付金の金額、及び納付期限が明確に示されているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

年間募集計画を策定し、計画的かつ適切な方法で募集を実施している。書類審査・筆記試験・保護者同伴面接を通じ、来日後の生活・学習への適応可能性を判断している。納付金は一括・分割の両方に対応し、分割の場合は無理のない支払い計画を相談のうえ、各回の納付期限と金額を明示している。

② 課題・今後の改善策

特になし。

（10）財務

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
10-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	(5)	4	3	2	1
10-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	(5)	4	3	2	1
10-3	財務について会計監査が適正に行われているか	(5)	4	3	2	1
10-4	財務情報公開の体制はできているか	(5)	4	3	2	1
10-5	生徒の紹介機関に支払う仲介手数料は適正なものになっているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

本校は負債がなく、中長期的に安定した財務基盤を有している。紹介機関への仲介手数料は、適正な手数料を設定している機関とのみ取引している。

② 課題・今後の改善策

特になし。

（11）法令等の遵守

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
11-1	各種学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	(5)	4	3	2	1
11-2	行政機関等への申請・届出手続きは適正に行われているか	(5)	4	3	2	1
11-3	届出、申請に関する事務処理は適切な手順・チェック体制で行われているか	(5)	4	3	2	1
11-4	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	(5)	4	3	2	1
11-5	自己点検・評価の実施と問題点の改善を行っているか	(5)	4	3	2	1
11-6	自己点検・評価結果を公開しているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

本校は関係法令を遵守し、適正な運営をおこなっている。群馬県および東京出入国在留管理局への報告・届出も適切に実施している。2025年には自己点検項目を見直し、より有意義な自己点検評価が可能となるよう改善した。

② 課題・今後の改善策

特になし。

（12）社会貢献・地域貢献

	評価項目	達成できている…5、ほぼ達成できている…4、課題もあるが、取り組めていると考える…3、十分に達成できていない…2、全く達成できていない…1				
12-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	(5)	4	3	2	1
12-2	地域との共生・共存のために、安全、環境などの維持、整備が行われているか	(5)	4	3	2	1
12-3	地域住民や関係機関などに留学生への理解が得られるよう働きかけをしているか	(5)	4	3	2	1
12-4	生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	(5)	4	3	2	1

① 現状/具体的な取り組み

前橋祭りやカラオケワールドカップなど地域イベントに積極的に参加し、学生が地域と交流する機会を提供している。前橋市や地域住民との共生のため、交通ルール指導や生活指導を継続的に実施している。校内掲示板にはボランティア情報や地域イベント情報を掲示し、参加を促している。

② 今後の改善方策

特になし。